

第41回経営協議会議事録

日 時 平成23年2月10日(木) 13時30分～15時30分

場 所 特別会議室

出席者 (学外委員)
赤岩委員、荒井委員、竹岡委員、鶴保委員、長友委員、安田委員、吉田委員
(学内委員)
学長、辻理事、萩野理事、福田理事、春日理事、加古情報理工学研究科長、
多田情報システム学研究科長
(オブザーバー)
田中副学長、阿部副学長、宮田監事、船井監事

第40回経営協議会議事録報告承認(発言者名入りの議事録)

議 題

審議事項

1. 平成23年度人事計画策定指針について (資料 -1～4)
2. 国立大学法人電気通信大学授業料等徴収規程の一部改正について (資料)

報告事項

1. 規程等の一部改正について (資料 -1～2)
(学長任期規程、学長選考等実施細則)
2. 電気通信大学創立100周年記念事業準備委員会の設置について (資料)
3. 大学院博士後期課程改革検討WGの設置について (資料)
4. 平成23年度政府予算案の本学への内示について (資料 -1～4)
5. 臨時国立大学法人の財務等に関する説明会について (資料)
6. 決算剰余金の翌事業年度への繰り越しについて (資料)
7. 平成21年度決算検査報告事項の周知徹底について (資料)
8. 平成22年度外部資金受入状況について (資料)
9. 図書等の資産管理(図書館が組織として管理する図書)の見直しについて (資料なし)

討議事項

1. 平成23年度年度計画について (資料 -1～2)
2. 平成23年度学内予算編成方針について (資料 -1～4)

議 題

審議事項 1 平成 23 年度人事計画策定指針について

梶谷学長から、電気通信大学人事活性化大綱の文言を一部修正した旨、次いで、平成 23 年度教員系人事計画策定指針、平成 23 年度事務系人事計画策定指針及び人事計画について説明があり、これを了承した。

なお、本件に関連し、以下の意見があった。

(学外委員) 平成 22 年度 4 月から教員人事の一元化を行っているが、問題はなかったか。

(学内委員) 教員人事を一元化することは、初めての試みだったが、教員は皆、この人事方針について理解をしてくれているため、人事が滞ってどうにもならない等の問題は起こっていない。

また、本学は単科大学なので、人数も限られており、各教員の考え方も大きく異なることから、このような人事の一元化が出来たと思う。

審議事項 2 国立大学法人電気通信大学授業料等徴収規程の一部改正について

辻理事から、西 11 号館（イノベティブ研究棟）に新たに宿泊室が設置されたことに併せて、使用料の見直しを行うこと及びセンターの名称変更があったことから、国立大学法人電気通信大学授業料等徴収規程を一部改正したい旨説明があり、これを了承した。

報告事項 1 規程等の一部改正について（学長任期規程、学長選考等実施細則）

赤岩議長から、平成 22 年 12 月 16 日開催の学長選考会議において審議した学長任期規程及び学長選考等実施細則の一部改正について、審議経過等の報告があった。

報告事項 2 電気通信大学創立 100 周年記念事業準備委員会の設置について

梶谷学長から、本学は 2018 年に創立 100 周年という大きな節目の年を迎えることから、記念事業等の準備を円滑に進めるため、電気通信大学創立 100 周年記念事業準備委員会を設置することとした旨報告があった。

報告事項 3 大学院博士後期課程改革検討WGの設置について

梶谷学長から、博士後期課程の立て直しと充実を図るため、拡大役員会の下に大学院博士後期課程改革検討WGを設置し、本学全体の大学院博士後期課程のあり方を、現在の情報理工学研究科及び情報システム学研究科の枠組みに捉われることなく検討してもらうこととした旨報告があった。

報告事項 4 平成 23 年度政府予算案の本学への内示について

辻理事から、文部科学省から内示を受けた平成 23 年度政府予算案における本学の概算要求額事項別の予算内示額等について報告があった。

報告事項 5 臨時国立大学法人の財務等に関する説明会について

辻理事から、平成 23 年 1 月 28 日に開催された臨時国立大学法人の財務等に関する説明会において、文部科学省から説明のあった平成 23 年度国立大学関係予算案等について報告があった。

報告事項9 図書等の資産管理（図書館が組織として管理する図書）の見直しについて

福田理事から、本会議において審議を行った図書等の資産管理（図書館が組織として管理する図書）の見直しについて、経営協議会等から出された意見を踏まえて、図書館委員会で、再度、検討を行った結果、現状通り、図書館が研究室等を含む全ての図書等について管理を行う旨報告があった。

梶谷学長から、以下の報告事項6から8については、時間の関係から、資料を確認の上、質問等があれば別途問い合わせて欲しい旨説明があった。

報告事項6 決算剰余金の翌事業年度への繰り越しについて

報告事項7 平成21年度決算検査報告事項の周知徹底について

報告事項8 平成22年度外部資金受入状況について

討議事項1 平成23年度年度計画について

萩野理事から、平成23年度年度計画案について説明があり、意見交換を行った。

(学外委員) 現在、一般的に就職が厳しい中で、電気通信大学の学生の就職については、今までと同様の支援で大丈夫な状況なのか。それとも、ひどく落ち込んでいないということか。

(学内委員) 昨年から就職は厳しくなっているが、それに合わせて様々な講習会及び経営カウンセラーの指導も行なっているため、現在の就職内定率は去年並になっている。今後も講習会等の取り組みは続けていきたいと考えている。

また、既卒者であっても、就職の決まらない者に対しては、就職支援室で相談に応じたり、同窓会である目黒会とも、就職支援において、連携していこうと計画中である。

(学外委員) 電気通信大学独自の奨学金制度の審査において、親の収入は考慮するのか。

(学内委員) 全く考慮しないという訳ではないが、他の奨学金制度よりは緩和すべきだと考えている。

(学外委員) 運用していく課程で、見直していけば良いと思う。

(学外委員) 成績も考慮するのか。

(学内委員) 本学の奨学金制度は、本学受験前に、経済的状況及び学校長からの推薦状等の書類審査を行うので、成績評価は実際には出来ないが、2年目以降の継続については、学業成績等の判定を行うこととしている。

討議事項2 平成23年度学内予算編成方針について

辻理事から、平成23年度学内予算編成方針及び基盤的教育研究経費の配分等について説明があり、意見交換を行った。

(学外委員) 昔に比べると、各教員への研究費が大きく減っている原因は何か。

(学内委員) 他の大学も同様であるが、共通経費が増えた分、研究費が減ってしまっている。

(学内委員) 研究費については、外部から獲得してきて欲しいと考えている。

(学外委員) 文部科学省等からの予算措置終了後、5年を経過した後継事業について、既に審査・評価等は行ったのか。

(学内委員) まだ、予算措置終了後、5年を経過した事業がないため、行っていない。今後、検討の組織及び審査・評価のルール等を決めていきたいと考えている。

(閉会15時30分)

[配付資料] -----

- 1 . 電気通信大学人事活性化大綱
- 2 . 平成 2 3 年度人事計画策定指針 < 員数計画の策定根拠 >
- 3 . 平成 2 3 年度教員系人事計画策定指針 (案)
- 4 . 平成 2 3 年度事務系人事計画策定指針及び人事計画 (案)
- . 国立大学法人電気通信大学授業料等徴収規程一部改正 (案)
- 1 . 国立大学法人電気通信大学学長任期規程の一部改正
- 2 . 国立大学法人電気通信大学学長選考等実施細則の一部改正
- . 電気通信大学創立 1 0 0 周年記念事業準備委員会の設置について
- . 大学院博士後期課程改革検討WGの設置について
- 1 . 平成 2 3 年度概算要求額事項別一覧
- 2 . 平成 2 3 年度国立大学法人運営費交付金 (予定額) について
- 3 . 平成 2 3 年度文部科学省予算 (案) のポイント
- 4 . 平成 2 3 年度国立大学法人等施設整備実施予定事業一覧
- . 臨時国立大学法人の財務等に関する説明会について
- . 決算剰余金の翌事業年度への繰り越しについて
- . 平成 2 1 年度決算検査報告事項の周知徹底について (通知)
- . 外部資金受入状況一覧
- 1 . 年度計画 (平成 2 3 年度) について
- 2 . 中期目標・中期計画・年度計画一覧
- 1 . 平成 2 3 年度学内予算編成の見通しについて
- 2 . 平成 2 3 年度予算 (案) 総表 < シミュレーション >
- 3 . 平成 2 3 年度学内予算編成 (案) にかかる主な重点事項 (案)
- 4 . 平成 2 3 年度基盤的教育研究経費の配分について (案)

[参考資料]

- 1 . かじとーく (No . 3 6 ~ 3 7)
- 2 . 調布電通大どおり (No . 2 6)